

令和7年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 かまくら笑ん座

1 事業活動方針

本法人は、障がいのある方々やその家族、また帰る場所や家庭からの支援を得にくい青少年・母子等に対して、安心して自分らしく生きられる地域社会の実現を目指す。そのために、以下の方針に基づき事業を推進する。

1. 利用者の主体性と自己決定を尊重した支援の充実

一人ひとりの特性や希望に応じた支援を行い、就労・生活・交流を通じて自己実現の機会を提供する。

2. 就労継続支援B型事業の充実と工賃向上

工房、笑ん座カフェ、笑ん座弁当、encafe、Tree Houseにおいて、多様な作業や販売活動を展開し、利用者がやりがいを持って取り組める環境を整えるとともに、工賃の向上を図る。

3. 居住支援事業の推進の準備（令和8年度から実施予定）

住宅確保要配慮者に対し、住まいの確保や生活支援を行い、関係機関との連携を強化して、安心して暮らせる地域づくりに寄与する。

4. 地域とのつながりと啓発活動の推進

カフェや地域イベント（例：子ども食堂、交流会、フェスティバル等）を通じて地域住民との交流を深め、障がいに対する理解や共生社会づくりの啓発に取り組む。

5. 人材育成と組織基盤の強化

職員研修やOJTを通じて専門性を高めるとともに、ボランティアや家族も含めた協働体制を強化し、持続可能な法人運営を図る。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく、障がい児・者の福祉サービス事業に関する事業

ア 就労継続支援b型事業所事業

・内 容 障害者総合支援法に基づく事業で、障害者手帳をもっている方（以下、利用者という）が事業所において㉠～㉤の作業を通して、他者と一緒に軽作業などをやることで、一般企業に就業するための能力を身につけ、コミュニケーションの訓練をしていく施設の運営事業です。

㉠ 工房・・・販売用の物品・委託による製作物を編み機・ミシンを使用し物造を中心する作業及び駐車場その他清掃業務

㉡ 笑ん座カフェ・・・平日ランチのみ営業であるが、安定的にお客様が来店いただいている。

㉢ 笑ん座弁当・・・平日仕出し弁当を提供、お米高騰により100円値上げ

㉣ encafe・・・喫茶及びクリーニング受付業務を実施しているが、新規顧客獲得に検討中

㉤ Tree House・・・販売用物品の製作と委託による軽作業

・日 時 通年

・場 所 神奈川県鎌倉市城廻 423-121（主たる事業所）上記「内容」㉠業務
神奈川県鎌倉市岡本 2-2-1（従たる事業所）上記「内容」㉡～㉤業務

・従事者人員 22人

・受益対象者 利用者定員 40人

・支出見込額 93,530,000円

② 障がい児・者の親や保護者等に対する支援事業

ア 親子の会事業

- ・内 容 障害がある子及びその親を対象とし、当該親子の相談場所であり同じ悩みのある仲間がいる居場所を提供し・孤立させないために開催
- ・日 時 隔月（基本は奇数月）で開催
- ・場 所 主たる事業所
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 障害がある子及びその親 毎回10人から20人
- ・支出見込額 50,000円

③ 障がい児・者への理解や支援に関する啓発事業

ア 啓発事業

- ・内 容 親子の会開催などホームページやイベント参加等を通して活動する
- ・日 時 ホームページは定期的に改訂、その他種々のイベント参加時
- ・場 所 ホームページ上、イベント開催場所
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 障害がある子及びその親
- ・支出見込額 50,000円

④ 精神的ケア・心理的支援及び相談支援に関する事業

ア 精神的ケア・心理的支援及び相談支援事業

- ・内 容 障がいのある方、ひきこもり状態の若者、生活困窮者等が抱える不安抑うつ・対人関係の困難・就労への不安等に対し、専門職及び支援経験者による継続的な心理的支援及び相談支援を行う。個別相談、グループワーク、保護者相談、関係機関との連携を通じて、生活の安定、社会参加の促進、孤立防止を図ることを目的とする。
- ・日 時 通年（相談月4回程度・緊急時は随時対応）
 - ・場 所 相談場所は主たる事業所ですが、ZOOM等オンライン相談
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 住宅確保要配慮者 対象人員10人程度
- ・支出見込額 0円（令和8年度開始予定）

⑤ 住宅確保要配慮者の円滑な入居促進に関する情報提供・相談、見守りなどの生活支援に関する事業

ア 居住支援事業

- ・内 容 住宅確保要配慮者（障害者・高齢者・低額所得者等で住宅の確保に特に配慮を必要とする人々）が、民間賃貸住宅に入居する際の入居促進や生活支援として、情報提供や相談・入居後の見守りなどを行う

- ・日 時 通年
- ・場 所 相談場所は主たる事業所ですが、鎌倉市を中心として、横浜市、藤沢市、茅ヶ崎市など
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 住宅確保要配慮者 対象人員 5人程度
- ・支出見込額 0円（令和8年度開始予定）

⑥高齢者・障害者その他支援を必要とする人々に対する福祉サービス事業

ア 支援を必要とする人々に対する福祉サービス事業

- ・内 容 高齢者、障がいのある方、生活困窮者、ひきこもり状態の方、その他支援を必要とする地域住民に対し、生活支援、就労準備支援、居場所提供、見守り、相談支援等の福祉サービスを包括的に提供する。利用者の生活の安定、社会的孤立の防止、自立した地域生活の継続を支援するとともに、関係機関と連携し、地域包括ケアの一翼を担うことを目的とする。
- ・日 時 通年
- ・場 所 相談場所は主たる事業所ですが、鎌倉市を中心として、横浜市、藤沢市、茅ヶ崎市など
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 住宅確保要配慮者 対象人員 10人程度
- ・支出見込額 0円（令和8年度開始予定）

令和 8 年度 事業 計画 書

法人の名称 特定非営利活動法人 かまくら笑ん座

1 事業活動方針

本法人は、障がいのある方々やその家族、また帰る場所や家庭からの支援を得にくい青少年・母子等に対して、安心して自分らしく生きられる地域社会の実現を目指す。そのために、以下の方針に基づき事業を推進する。今期より今まで本格的に動けなかった住宅確保要配慮者に対する居住支援事業の推進を業務として取り入れ、更に一人ひとりの希望に応じた支援を充実していく。

1. 利用者の主体性と自己決定を尊重した支援の充実

一人ひとりの特性や希望に応じた支援を行い、就労・生活・交流を通じて自己実現の機会を提供する。

2. 就労継続支援 B 型事業の充実と工賃向上

工房、笑ん座カフェ、笑ん座弁当、encafe、Tree House において、多様な作業や販売活動を展開し、利用者がやりがいを持って取り組める環境を整えるとともに、工賃の向上を図る。

3. 居住支援事業の推進

住宅確保要配慮者に対し、住まいの確保や生活支援を行い、関係機関との連携を強化して、安心して暮らせる地域づくりに寄与する。

4. 地域とのつながりと啓発活動の推進

カフェや地域イベント（例：子ども食堂、交流会、フェスティバル等）を通じて地域住民との交流を深め、障がいに対する理解や共生社会づくりの啓発に取り組む。

5. 人材育成と組織基盤の強化

職員研修や OJT を通じて専門性を高めるとともに、ボランティアや家族も含めた協働体制を強化し、持続可能な法人運営を図る。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく、障がい児・者の福祉サービス事業に関する事業

ア 就労継続支援 b 型事業所事業

・内 容 障害者総合支援法に基づく事業で、障害者手帳をもっている方（以下、利用者という）が事業所において㉗～㉚の作業を通して、他者と一緒に軽作業などをやることで、一般企業に就業するための能力を身につけ、コミュニケーションの訓練をしていく施設の運営事業です。

㉗ 工房・・・販売用の物品・委託（タペストリーの製作受注予定）による製作物を編み機・ミシン（増大を予定）を使用し物造を中心する作業及び駐車場その他清掃業務

㉘ 笑ん座カフェ・・・平日ランチのみ営業であるが、安定的にお客様が来店いただいている。新デザート開発中

㉙ 笑ん座弁当・・・平日仕出し弁当を提供、お米高騰により 100円値上げによる客離れ対策として新メニューを充実予定

㉚ encafe・・・喫茶及びクリーニング受付業務を実施しているが、担当の配置転換及び新メニュー開発中

㉛ Tree House・・・販売用物品の製作と委託による軽作業

・日 時 通年

- ・場 所 神奈川県鎌倉市城廻 423-121（主たる事業所） 上記「内容」⑦業務
神奈川県鎌倉市岡本 2-2-1（従たる事業所） 上記「内容」①～④業務
- ・従事者人員 24人
 - ・受益対象者（通所障害者） 利用者定員 40人
- ・支出見込額 97,012,000円

② 障がい児・者の親や保護者等に対する支援事業

ア 親子の会事業

- ・内 容 障害がある子及びその親を対象とし、当該親子の相談場所であり同じ悩みのある仲間がいる居場所を提供し・孤立させないために開催
- ・日 時 隔月（基本は奇数月）で開催
- ・場 所 主たる事業所
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 障害がある子及びその親 毎回10人から20人
- ・支出見込額 50,000円

③障がい児・者への理解や支援に関する啓発事業

ア 啓発事業

- ・内 容 親子の会開催などホームページやイベント参加等を通して活動する
- ・日 時 ホームページは、定期的に改訂、その他種々のイベント参加時
- ・場 所 ホームページ上、イベント開催場所
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 障害がある子及びその親
- ・支出見込額 50,000円

④ 精神的ケア・心理的支援及び相談支援に関する事業

ア 精神的ケア・心理的支援及び相談支援事業

- ・内 容 障がいのある方、ひきこもり状態の若者、生活困窮者等が抱える不安抑うつ・対人関係の困難・就労への不安等に対し、専門職及び支援経験者による継続的な心理的支援及び相談支援を行う。個別相談、グループワーク、保護者相談、関係機関との連携を通じて、生活の安定、社会参加の促進、孤立防止を図ることを目的とする。
- ・日 時 通年（相談月4回程度・緊急時は随時対応）
 - ・場 所 相談場所は主たる事業所ですが、ZOOM等オンライン相談
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 住宅確保要配慮者 対象人員20人程度
- ・支出見込額 200,000円

⑤ 住宅確保要配慮者の円滑な入居促進に関する情報提供・相談、見守りなどの生活支援に関する事業

ア 居住支援事業

- ・内 容 住宅確保要配慮者（障害者・高齢者・低額所得者等で住宅の確保に特に

配慮を必要とする人々)が、民間賃貸住宅に入居する際の入居促進や生活支援として、情報提供や相談・入居後の見守りなどを行う。現状支援だけでは住宅確保要配慮者の希望、今後の支援などが考慮不足であるこれらを総合的に支援できる体制を整えていく。

- ・日 時 通年
- ・場 所 相談場所は主たる事業所ですが、鎌倉市を中心として、横浜市、藤沢市、茅ヶ崎市など
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 住宅確保要配慮者 対象人員 10人程度
- ・支出見込額 3,500,000円

⑥高齢者・障害者その他支援を必要とする人々に対する福祉サービス事業

ア 支援を必要とする人々に対する福祉サービス事業

- ・内 容 高齢者、障がいのある方、生活困窮者、ひきこもり状態の方、その他支援を必要とする地域住民に対し、生活支援、就労準備支援、居場所提供、見守り、相談支援等の福祉サービスを包括的に提供する。利用者の生活の安定、社会的孤立の防止、自立した地域生活の継続を支援するとともに、関係機関と連携し、地域包括ケアの一翼を担うことを目的とする。
- ・日 時 通年
- ・場 所 相談場所は主たる事業所ですが、鎌倉市を中心として、横浜市、藤沢市、茅ヶ崎市など
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 住宅確保要配慮者 対象人員 10人程度
- ・支出見込額 500,000円

活動予算書

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人 かまくら笑ん座

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
2. 受取寄附金		
受取寄附金	200,000	200,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	150,000	150,000
4. 事業収益		
就労継続支援b型事業所事業	94,000,000	94,000,000
5. その他収益		
受取利息	3,000	
雑収益	87,000	90,000
経常収益計		94,440,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	52,700,000	
役員報酬	8,400,000	
法定福利費	4,800,000	
通勤費	1,140,000	
福利厚生費	750,000	
人件費計	67,790,000	
(2) その他経費		
売上原価	8,200,000	
交際費	50,000	
会議費	10,000	
旅費交通費	210,000	
通信費	420,000	
消耗品費	1,800,000	
修繕費	100,000	
水道光熱費	1,650,000	
地代家賃	10,070,000	
リース料	150,000	
減価償却費	1,800,000	
保険料	430,000	
諸会費	10,000	
租税公課	40,000	
支払手数料	650,000	
雑費	250,000	
その他経費計	25,840,000	
事業費計		93,630,000
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	410,000	
人件費計	410,000	
(2) その他経費		
支払手数料	240,000	
その他経費計	240,000	
管理費計		650,000
経常費用計		94,280,000
当期経常増減額		160,000
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		160,000
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期正味財産増減額		90,000
前期繰越正味財産額		29,010,187
次期繰越正味財産額		29,100,187

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

活動予算書

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人 かまくら笑ん座

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
2. 受取寄附金		
受取寄附金	200,000	200,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	150,000	
居住支援法人活動支援金	3,500,000	3,650,000
4. 事業収益		
就労継続支援b型事業所事業	98,200,000	98,200,000
5. その他収益		
受取利息	5,000	
雑収益	50,000	55,000
経常収益計		102,105,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	55,700,000	
役員報酬	8,400,000	
法定福利費	5,250,000	
通勤費	1,260,000	
福利厚生費	762,000	
人件費計	71,372,000	
(2) その他経費		
売上原価	9,900,000	
交際費	50,000	
会議費	10,000	
旅費交通費	250,000	
通信費	450,000	
消耗品費	1,920,000	
修繕費	100,000	
水道光熱費	1,770,000	
地代家賃	12,360,000	
リース料	150,000	
減価償却費	1,600,000	
保険料	430,000	
諸会費	10,000	
租税公課	40,000	
支払手数料	650,000	
雑費	250,000	
その他経費計	29,940,000	
事業費計		101,312,000
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	410,000	
人件費計	410,000	
(2) その他経費		
支払手数料	240,000	
その他経費計	240,000	
管理費計		650,000
経常費用計		101,962,000
当期経常増減額		143,000
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		143,000
法人税、住民税及び事業税		100,000
当期正味財産増減額		43,000
前期繰越正味財産額		29,010,187
次期繰越正味財産額		29,053,187